

令和元年度 事業報告

「みんなの健康を守る」を理念とし、公益財団法人として県民の疾病予防と健康の保持増進に努めるべく各種健診・検査事業及び普及・啓発事業を積極的に推進した結果、令和元年度事業は、順調に推移した。

職域・地域保健分野においては、38 団体を新規受託することができた。また、人間ドック、所内健診など施設型健診の需要増加に対応するための体制を整えたことで、県民の健診機会の拡大を図ることができた。

設備投資においては、胸部X線撮影装置を3台導入したほか解析付心電計などの機器の更新を計画的に推進し、健診検査の精度向上を図った。

令和元年度の協会の業務執行状況については、次のとおりである。

1. 業務執行状況

1 役員会等の開催

- ・令和元年度 第1回理事会(令和元年6月6日)

決議事項／平成30年度事業報告、平成30年度収支決算、資産取得資金の新規保有について、理事および監事の選任候補者について、令和元年度定時評議員会の開催

報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項

出席等／理事現在数10名、出席理事9名、欠席1名。監事出席2名。

- ・令和元年度 定時評議員会(令和元年6月24日)

決議事項／平成30年度事業報告、平成30年度収支決算、理事および監事の選任

報告事項／資産取得資金の新規保有について

出席等／評議員現在数11名、出席評議員11名、監事出席2名。

- ・令和元年度 第2回理事会(令和2年3月24日)

決議事項／令和2年度事業計画案、令和2年度収支予算案、資金調達及び設備投資の見込みについて

報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項

出席等／評議員現在数10名、出席評議員7名、欠席3名。監事出席2名。

2 運営会議(毎月一回)の開催

平成31年4月22日、令和元年5月20日、令和元年6月24日、令和元年7月29日、令和元年8月26日、令和元年9月24日、令和元年10月28日、令和元年11月25日、令和元年12月23日、令和2年1月27日、令和2年2月25日、令和2年3月23日

会議内容／事業の推進及び経営上の重要事項等の協議、他

出席者／専務理事、常務理事及び協会幹部職員。

II. 予防医学事業

1 母子保健分野における健診・検査(母子保健)

静岡県、静岡市、浜松市からの委託事業による新生児に対する先天性代謝異常症検査(タンデムマス法)、ガラクトース血症検査、先天性副腎過形成症検査、先天性甲状腺機能低下症検査を実施した。

母子保健 検査実施状況

項目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
先天性代謝異常症検査	27,622	95.4	26,450	95.8	24,894	94.1
ガラクトース血症検査	27,622	95.4	26,450	95.8	24,894	94.1
先天性副腎過形成症検査	27,622	95.4	26,450	95.8	24,894	94.1
先天性甲状腺機能低下症検査	27,622	95.4	26,450	95.8	24,894	94.1

2 学校保健分野における健診・検査(学校保健)

(1) 腎臓、糖尿病健診

保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援学校等の児童、生徒、学生の全学年を対象に腎臓病健診及び糖尿病健診を実施した。

(2) 心臓病健診

小学校、中学校、高等学校の1年生を主に心臓病健診を実施した。

(3) 貧血検査

小学校、中学校、高等学校及び専門学校、特別支援学校の生徒を対象に貧血検査を実施した。

(4) 脊柱側弯症検査

小学校、中学校生徒を対象に脊柱側弯症検査を実施した。

(5) 生活習慣病予防健診

小学校高学年、中学校1年生及び高等学校1年生を主に生活習慣病予防健診を実施した。

(6) 寄生虫検査

保育園、幼稚園の園児を対象に蟯虫検査を実施した。

(7) 聴力検査、血圧検査

小学校1・2・3・5年生、中学校及び高等学校1・3年生を主に聴力検査及び血圧検査を実施した。

学校保健 健診・検査実施状況

項目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
腎臓病健診	241,515	99.4	238,802	98.9	234,258	98.1
糖尿病健診	241,515	99.4	238,802	98.9	234,258	98.1
心臓病健診	69,987	101.6	72,267	103.3	71,036	98.3
貧血検査	39,938	98.3	35,872	89.8	34,973	97.5
脊柱側弯症検査	9,072	99.2	8,389	92.5	8,688	103.6
生活習慣病予防健診	7,369	92.2	4,812	65.3	4,278	88.9
寄生虫検査(糞便)	0	-	0	-	0	-
”(蟯虫)	5,725	17.8	144	2.5	147	102.1
聴力検査	36,609	100.2	35,099	95.9	33,876	96.5
血圧測定	1,256	109.4	1,236	98.4	957	77.4
計	411,471	93.6	396,621	96.4	388,213	97.9

3 職域保健分野における健診・検査(職域保健)

- (1) 定期健康診断、雇入時健康診断
企業等の従業員に対する労働安全衛生法に基づく定期健康診断及び雇入れ時に行う雇入時健康診断を実施した。
- (2) 特殊健康診断
有機溶剤、鉛、電離放射線、特定化学物質、粉じん等の業務従事者に対する健康診断及び行政指導によるVDT及び重量物等を取り扱う者に対する頸肩腕、腰痛等の健康診断を実施した。
- (3) 特定健診・特定保健指導
「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」(厚生労働省)に基づき実施した。
- (4) 胃がん検診
X線撮影による胃がん検診を実施した。
- (5) 肺がん検診
X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。
- (6) 大腸がん検診
便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。
- (7) 子宮頸がん検診
細胞診による子宮頸がん検診を実施した。
- (8) 乳がん検診
超音波、マンモグラフィによる乳がん検診を実施した。
- (9) 前立腺がん検査
血液検査による前立腺がん検査を実施した。
- (10) ストレスチェック
問診票(59項目)によるストレスチェックを実施した。
- (11) その他検査
その他として、寄生虫検査を実施した。
産業医業務として、安全衛生委員会への出席及び職場巡視を実施した。

職域保健 健診・検査実施状況

項目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
定期健康診断	154,783	105.7	156,983	101.4	160,850	102.5
定期健診(内 特定健診)	(65,653)		(68,642)		(70,480)	
雇入時健康診断	2,086	101.1	2,499	119.8	2,098	84.0
特殊健康診断	34,519	96.7	37,796	109.5	44,187	116.9
特定健診(被扶養者対象)	5,094	114.1	4,799	94.2	4,662	97.1
特定保健指導	1,077	85.3	1,114	103.4	1,338	120.1
胃がん検診	24,297	95.1	24,356	100.2	25,278	103.8
肺がん検診	121,374	105.0	120,164	99.0	130,301	108.4
大腸がん検診	54,020	102.8	55,582	102.9	58,972	106.1
子宮頸がん検診	4,508	98.3	4,783	106.1	4,652	97.3
乳がん検診	5,142	129.1	5,469	106.4	5,259	96.2
前立腺がん検査	2,642	102.3	2,706	102.4	3,614	133.6
ストレスチェック	39,160	141.5	26,621	68.0	27,078	101.7
寄生虫検査	192	43.4	278	144.8	288	103.6
計	448,894	106.2	443,150	98.7	468,577	105.7

※ 定期健診(内 特定健診)は、定期健康診断(労働安全衛生法に基づいた事業所の労働者を対象とした健診)の実施件数の内、特定健診(年度末年齢40歳から74歳を対象)に相当する実施件数です。

4 地域保健分野における健診・検査(地域保健)

1)住民健診

(1) 特定健診・特定保健指導

「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」(厚生労働省)に基づき実施した。

(2) 胃がん検診

X線撮影による胃がん検診を実施した。

(3) 胃がんリスク検診

血液検査による胃がんリスク検診を実施した。

(4) 肺がん検診

X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。

(5) 大腸がん検診

便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。

(6) 子宮頸がん検診

細胞診による子宮頸がん検診を実施した。

(7) 乳がん検診

超音波、マンモグラフィによる乳がん検診を実施した。

(8) 前立腺がん検査

血液検査による前立腺がん検査を実施した。

(9) その他検査

骨粗鬆症検査を実施した。

地域保健 健診・検査実施状況

年 度 項 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
特 定 健 診	5,558	102.2	5,315	95.6	5,591	105.2
特 定 保 健 指 導	-	-	139	-	144	103.6
胃 が ん 検 診	6,336	95.8	5,849	92.3	5,497	94.0
胃 が ん リ ス ク 検 診	1,256	101.9	722	57.5	594	82.3
肺 が ん 検 診	15,454	97.1	15,229	98.5	15,043	98.8
大 腸 が ん 検 診	12,686	100.0	12,555	99.0	12,439	99.1
子 宮 頸 が ん 検 診	6,320	97.5	7,129	112.8	6,870	96.4
乳 が ん 検 診	7,378	97.7	7,986	108.2	7,893	98.8
前 立 腺 が ん 検 査	2,888	103.9	2,803	97.1	2,861	102.1
骨 粗 鬆 症 検 査	1,659	98.9	1,897	114.3	1,624	85.6
計	59,535	98.6	59,624	100.1	58,556	98.2

2)総合健診(人間ドック)

(1) 基本ドック

人間ドック学会、健保連の基準項目に協会独自の項目を追加し、実施した。

(2) 脳ドック

脳MRI(断層像)・MRA(血管像)と頸部MRA(血管像)の健診を行った。また、脳ドックAコースでは人間ドックの検査項目に準じた健診を実施した。

(3) 婦人科検診

子宮がんに対し内診、細胞診、乳がんに対してマンモグラフィ等による検診を実施した。

(4) 骨ドック

前腕の骨密度検査を実施した。

(5) その他の検診

① オプションとして以下の検査を実施した。

〔動脈硬化度測定、寄生虫検査、前立腺がん検査(PSA)、男性・女性腫瘍マーカー検査、甲状腺検査、ピロリ菌検査、胃カメラ、腹部CT検査、ヘリカルCT検査、頸部IMT、大腸CT検査など〕

② 生活習慣病予防健診

③ 定期健康診断

(6) 二次検査

以下の検査を実施した。

〔胃カメラ、乳房超音波、心臓超音波、ホルター心電図、血液・尿二次検査、ヘリカルCTなど〕

(7) その他

当協会ホームページを利用した人間ドックの予約申込サービスを実施した。

総合健診センター 健診事業実施状況

項目	年度	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
		件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
基本ドック		12,153	104.9	12,544	103.2	12,886	102.7
脳ドック(A)		73	83.9	70	95.9	65	92.9
脳ドック(B)		1,909	101.9	1,873	98.1	1,842	98.3
婦人科検診		6,396	97.5	6,357	99.4	6,558	103.2
骨ドック		531	91.6	541	101.9	634	117.2
特定保健指導		78	59.1	104	133.3	152	146.2
その他の検診		2,625	87.8	2,625	100.0	2,727	103.9
二次検査		1,922	82.3	1,948	101.4	1,636	84.0
計		25,687	98.3	26,062	101.5	26,500	101.7

3)諸検査

(1) 細菌検査

法により義務付けられている集団給食、食品営業及び水道施設関係従事者に対し、腸内細菌、腸管系病原菌等の検査を実施した。

(2) 血清学的検査

B型肝炎抗原抗体検査及びC型肝炎ウイルス検査を実施した。

(3) その他

学校生徒の血液(血清鉄、総コレステロール等)の検査及び事業所等からのその他検査を実施した。

諸検査 実施状況

年 度 項 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
細 菌 検 査	66,569	91.6	72,509	108.9	74,594	102.9
血 清 学 的 検 査	36,617	97.1	38,923	106.3	39,464	101.4
そ の 他	11,187	105.3	11,189	100.0	16,996	151.9
計	114,373	94.5	122,621	107.2	131,054	106.9

※件数は検査項目数を計上

5 健診・検査結果に基づいた保健・栄養・運動指導等の健康づくり支援(保健栄養運動指導)

健康保険組合員、共済組合員等に対し、運動指導、健康講話等を実施した。

保健栄養運動指導 実施状況

年 度 項 目	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
運 動 指 導	289(0)	963.3(-)	505(0)	174.7(-)	444(0)	87.9(-)
健 康 講 話	1,325(2)	554.4(-)	840(160)	63.4(-)	683(211)	81.3(131.9)
保 健 相 談	1,518(924)	110.4(110.7)	1,855(1,103)	122.2(119.4)	1,724(1,021)	92.9(92.6)
栄 養 相 談	749(749)	87.0(87.0)	557(557)	74.4(74.4)	693(693)	124.4(124.4)
計	3,881(1,675)	154.9(98.8)	3,757(1,820)	96.8(108.7)	3,544(1,925)	94.3(105.8)

6 広報紙や研修会等による疾病予防、健康増進に関する知識の普及・啓発(健康啓発・健康教育)

予防医学・保健事業の普及を図るため、講演会の開催、広報誌の発行、啓発紙の配布等の事業を実施した。

(1) 講演会の開催

講 演 会 名	開 催 年 月	概 要	参 加 人 員
第 51 回 学 校 保 健 セ ミ ナ ー	令和元年 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演題 「小児生活習慣病予防健診の過去・現在そして未来へ」 ・ 講師 神奈川工科大学応用バイオ科学部 栄養生命科学科特任教授 岡田 知雄 氏 ・ 対象 学校養護教諭、一般県民等 ・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 	52
第 23 回 産 業 保 健 セ ミ ナ ー	令和元年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演題 「睡眠をキーワードとした職場のメンタルヘルス対策」 ・ 講師 人間環境大学大学院看護学研究所 地域看護学教授 巽 あさみ 氏 ・ 対象 企業等保健衛生担当者、一般県民等 ・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 	68

*第 52 回学校保健セミナーは令和 2 年 3 月開催予定であったが、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として開催を中止した。

(2) 広報、啓発資料の配布等

① 事業年報	1,000 部
② 広報紙「けんこう静岡」	14,000 部
③ 予防医学ジャーナル	864 部
④ 業務案内	300 部
⑤ インターネット（ホームページ）への情報掲載	

7 健診検査データを利用した予防医学に関する調査研究(調査研究事業)

次の調査研究を実施した。

- (1) 健診検査データの活用による調査研究と健康づくりのための情報提供
- (2) 学童尿および学童心電図における統計調査
- (3) がん検診におけるプロセス指標
- (4) 予防医学技術研究会議での調査研究

8 その他当協会の目的を達成するために必要な事業(その他目的を達成するために必要な事業)

(1) 機器の整備等

住民・企業健診の新たなニーズ及び現有機器の老朽化等に対応するため、以下の機器等を購入した。

	品 名	金 額 (税別、千円)
機器等の整備	胸部 X 線撮影装置 3 台	30,700 千円
	解析付心電計一式 4 台	8,690 千円
	先天性代謝異常症検査システム	3,853 千円
	婦人科検診台	1,595 千円
	自動身長計付体組成計	1,040 千円

(2) 職員の資質、検査技術の向上

日本医師会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、日本総合健診医学会等が開催する研修会、研究会、講習会等に積極的に参加し、職員の資質及び検査技術の向上に努めた。また、医療制度改革にともなう諸課題へ対応していくための勉強会を積極的に実施した。

(3) 関係機関との連携等

県健康福祉部、県・市町教育委員会、県・郡市医師会、静岡県結核予防会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、健康教育推進本部等の関係機関との緊密な連携を図り、円滑な事業の推進に努めた。

なお、令和元年度も県健康福祉部疾病対策課からの依頼を受けて、ハンセン病関連業務を実施した。

令和元年度 附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

第137号 平成31年4月1日発行

巻頭「働き方改根本格稼働～今後の産業保健活動について考える～」

アールエイチ産業医事務所代表 足立 留美子 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「アンガーマネジメント」をご存知ですか？』
- ・ヘルスポートだより「新規オプション検査のご案内」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 12)
- ・「スポーツ&健康フェスタ in ふじえだ 2018」に初出展
- ・「オプション検査」総合案内パンフレットを作成

第138号 令和元年7月1日発行

巻頭「みんなで防ごう！受動喫煙！～静岡県受動喫煙防止条例が施行されました～」

静岡県健康福祉部医療健康局健康増進課長 山野 富美 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム「貧血を夏バテだろうと甘くみずに対策を！」
- ・ヘルスポートだより「人間ドック受診当日の流れ」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 13)
- ・井畑主任が、第53回予防医学技術研究会議で「大腸CT検査の現状」を口頭発表
- ・伊藤文香職員らが平成30年度予防医学事業中央会学術賞（児玉賞）を受賞

第139号 令和元年10月1日発行

巻頭「小児生活習慣病予防の最近の考え方」

神奈川工科大学応用バイオ科学部栄養生命科学科特任教授 岡田 知雄 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 『「腸活」で腸内環境を整えよう～腸活9箇条～』
- ・ヘルスポートだより「あなたは大丈夫？画像で見てわかる！隠れ肥満を発見できるおすすめの検査を紹介」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 14)
- ・「ポーラ化成工業(株)納涼祭」に出展
- ・田森係長が（公社）全国労働衛生団体連合会功績賞を受賞

第140号 令和2年1月1日発行

巻頭「新年を迎えて」理事長 横田 通夫

- ・知事年頭挨拶 静岡県知事 川勝 平太 氏
- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 『生活習慣を整えて寒い冬の「冷え」を乗り切ろう！』
- ・ヘルスポートだより「新年のご挨拶 総合健診センター所長 田川 隆介」
- ・令和元年度予防医学事業推進 近畿・東海・北陸地区会議を開催
- ・「第44回厚生会まつり」に出展
- ・尾崎職員が予防医学事業中央会賞奨励賞を受賞

予防医学技術研究会議での調査研究

第 54 回予防医学技術研究会議（岩手県）

令和 2 年 2 月 27 日（木）～令和 2 年 2 月 28 日（金）

1. 新生児マススクリーニング採血ろ紙の状態改善に向けた取り組みについて

当会では静岡県全体の新生児マススクリーニングを行っており、2013 年 10 月からはタンデムマススクリーニングが開始された。タンデムマススクリーニングの対象疾患は早期に発見し正しい治療を開始しなければ障害が残ることや死に至ることもあり、高い精度が求められる。採血ろ紙状態は検査データに大きな影響を与えたと考え、検査精度を向上させるために、2014 年より採血ろ紙状態改善に向けた啓発活動を行った。その結果ろ紙状態の改善が認められたのでその経緯について報告した。

2. 検診受診後の精密検査受診率を高める取り組み

現在、がん検診受診後の精密検査受診率を高めるために A 市と協力して受診勧奨を行っている。各年度の精密検査受診率を算出、比較し受診勧奨の開始や方法の変更といった状況を踏まえて考察を行った。受診勧奨のはがきを送付した 2017 年度はそれ以前の年度と比べて明らかな変化はなかったが、受診状況確認用紙を送付した 2018 年度では上昇していた。一方向的なはがきよりも受診状況の報告を求めたほうが受診者の意識の向上につながった可能性があり、今後もより効果的な受診勧奨方法を検討していきたいことを報告した。